

平成 24 年度宮城県外国人県民アンケート調査について

1 目 的

県では平成 21 年 3 月に「宮城県多文化共生社会推進計画」（平成 21 年度～平成 25 年度）を策定し、多文化共生施策の基本的方向性と取組方針を定め、各種事業を実施している。推進計画の改訂、今後の多文化共生施策の検討のため、外国人県民の生活実態や意識の把握することとし、外国人県民を対象としたアンケート調査を実施する。

2 これまでの調査実施状況

◎平成 18 年度 調査対象者 537 人、有効回収率 28.9%

◎平成 21 年度 調査対象者 2,350 人、有効回収率 25.0%

※仙台市分については、市と合同で実施。対象者 1,400 人。調査票の発送・回収は仙台市が実施し、仙台市は調査結果を独自にとりまとめた。
県は仙台市分を含む全体についての調査結果をとりまとめた。

3 調査の概要

(1) 調査内容

防災、情報、言語、育児・教育、医療・福祉、労働、社会生活一般、行政等についての設問及び自由意見の記載とし、英語、中国語（簡体字）、韓国語による調査票を作成し、国籍等から推量し適当と考えられる言語の調査票を配布する。

(2) 調査対象

県内の市町村に住民登録を行っている満 20 歳以上の者のうち、在留資格の保持状況を勘案し抽出された約 1,900 人の外国籍住民（回収率 20%を想定）

(3) 調査方法

県が郵送により調査票の配布・回収を行う。

(4) スケジュール（予定）

平成 24 年 8 月 調査対象者抽出

調査票内容決定

平成 24 年 9 月 翻訳依頼

平成 24 年 10 月 調査票印刷

平成 24 年 11 月～ 調査票の発送・回収

平成 24 年 12 月～ 調査票の集計・分析・報告書作成